2024年6月17日

各位

仙台市青葉区一番町二丁目1番1号 株式会社 仙 台 銀 行

せんだいSDGs取組支援サービスに係る宣言書策定支援について

株式会社仙台銀行(本店 仙台市 頭取 鈴木 隆)では、SDGs 達成に取り組んでいるお客さまを支援するため、「せんだいSDGs取組支援サービス」を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、下記のお客さまが $\mathbf{SDG}\mathbf{s}$ 宣言書を策定しましたので、お知らせいたします。

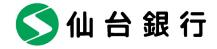
記

SDGs宣言書策定企業(策定日順)

会社名	有限会社イワマ			
代表者	岩間 敏美			
本社所在地	宮城県仙台市若林区沖野1丁目45-18			
業種	左官業			
策定日	2024年5月15日			

会社名	株式会社 Next Plus		
代表者	小倉 敦		
本社所在地	宮城県名取市大曲字藤木 1-16		
業種	建設業		
策定日	2024年5月15日		





会社名	株式会社丸昌興業		
代表者	佐藤雄一		
本社所在地	宮城県仙台市若林区新寺 4 丁目 9-5		
業種	不動産賃貸管理業		
策定日	2024年5月15日		

会社名	株式会社巻組			
代表者	渡邊 享子			
本社所在地	宮城県石巻市中央2丁目3-142階			
業種	不動産賃貸管理業			
策定日	2024年5月21日			

会社名	妙法産業株式会社			
代表者	髙橋 義明			
本社所在地	宮城県仙台市宮城野区宮城野1丁目9-14			
業種	職種別工事業			
策定日	2024年5月27日			

以上

じもとグループは SDGsに賛同しています



本件に関する問合せ先 地元企業応援部法人営業課

担当:宮澤・齋藤 Tm::022-225-8310



2024年5月15日

有限会社 イワマ

代表取締役 岩間 敏美

SUSTAINABLE DEVELOPMENT G

SDGsの達成に向けて、下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

テーマ

具体的な取組

関連するゴール

人権・労働

差別・ハラスメントの 禁止

労働環境の整備

外国人労働者の待遇改善 メンタルヘルス対策

- ・国が進める外国人就労制度を積極的に活 用するとともに待遇の改善や生活のフォ ローを行い、働きやすい環境を整備して います。人材育成及び日本の技術伝承を 通して国際社会の一員としての責務を果 たしてまいります。
- ・ハラスメント等労働に関する悩みについ ての外部相談窓口を設置し、従業員のメ ンタルヘルスを良好に維持できるよう取 り組んでいます。







環境

CO2削減

自然資本

●温室効果ガスの排出削減 天然資源の持続的利用

- 自社のLED化や太陽光パネルの設置など省 エネへの取り組みを実施しています。 また今後の取り組みとして、社用車を八 イブリット車や電気自動車等のエコカー への転換を積極的に進めてまいります。
- ・コピー機におけるカウンター数の把握、 削減を実施するとともにコピー用紙は認 証製品の環境配慮型商品を積極的に利用 しています。





品質・安全性

社会課題解決への貢献

震災復興や社会インフラに係る工事等 自社事業が地域の持続可能性に携わる企 業として、より良いサービスの提供に努めてまいります。また、表彰を受けた実 績のある高い技術力を生かし、地域の美 観の維持と持続可能な街づくりに貢献い たします。







社会貢献・ 地域貢献

持続可能な地域づくり

●社会への影響と配慮

・事務所周辺地域の清掃を積極的に行って おります。また、騒音や異臭などに対策 を講じ、周辺地域との円滑な関わりを実 践しています。







貧困をなくそう



ジェンダー平等 を実現しよう

安全な水とトイ

レを世界中に



産業と技術革新 の基盤をつくろ う

人や国の不平等

をなくそう



気候変動に 具体的な対策を

海の豊かさを

守ろう



パートナーシッ プで目標を達成 しよう



3 TATOLE

飢餓をゼロに

すべての人に

健康と福祉を



エネルギーをみ んなにそしてク



住み続けられる まちづくりを



陸の豊かさも 守ろう



-4å

質の高い教育を みんなに



働きがいも 経済成長も

リーンに



つくる責任 つかう責任



平和と公正を すべての人に





SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は2015年9月に国連サミットで採択さ れた、国連加盟国193ヵ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰 ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。



SDGs宣言書

2024年5月15日



株式会社Next Plus 代表取締役 小倉 敦



当社は経営理念である「人と地域、社会とともに発展し人が快適に過ごすための環境づくり」を体現するため、SDGsの達成に向けた下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール	
人権・労働	労働環境の整備	個性を活かせる職場づくり ・所定労働時間の短縮と多様性を尊重した適切な労働慣行の実現 ・従業員のスキルアップを目的とした、外部研修の推奨と資格取得費支援 ・ハラスメント防止やメンタルヘルス防止に向けたミーティングや社内イベントの定期開催	5 ジェンダー平等を 8 増きがいる 10 人を図の不平等 をなくそう 4 をなくそう 10 人を図の不平等 10 人を図ので 10 10 人を図ので 10 人を	
環境	廃棄物・有害物質の削減	環境負荷低減に向けた取り組み ・事業所及び施工における廃棄物の適切な管理と分別 ・回収廃材の再利用の検討など、廃棄物の削減に向けた意識の醸成と行動の実践 ・使用照明の完全LED化と環境配慮車両の導入促進	11 住み度けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 14 集の定かさを するう 12 つかう責任 (日本) 12 である 14 集の定かさを するう 14 集の定かさを 14 集の定かを 14 集のを 14 集のを 14 集の定かを 14 集の定かを 14 集の定かを 14 集のを 14 集の定かを 14 集のを 1	
公正な事業 慣行・組織 体制	法令順守情報管理	「安全」と「安心」を提供する事業体制 ・ガイドラインに則ったコンプライアンス 対策と発生した事案への対応手順の策定 ・個人情報や取引先情報保護にかかるセ キュリティシステムの導入と適切な管理	16 平和と公正を サベての人に	
製品・ サービス	社会課題解決への貢献	地域社会に貢献できる企業を目指して ・高い技術力を駆使して、より安全で より安心な解体工事と足場工事の提供 ・地域の環境に配慮した産業廃棄物収集 運搬業務の実践	12 つく5責任 13 気候変容に 2かう責任	
社会貢献・ 地域貢献	持続可能な地域づくり	持続可能な地域づくりへの貢献 ・地域小学校の植栽や伐採などのボラティア等を通しコミュニティと連携を密に、地域活性化に向けた取り組みの実践 ・地域の子供たちの健やかな健康と教育を目的とした地域イベントへの協賛	11 ほるががある 17 パートナーシップで 自動を決定しよう	
1 **** 公田 た	カノスネ 5 端端 ジェンダード	z等 9 ##**** 産業と技術革新 13 ##**** 気候3	変動に 7ペートナーシップ プロサンタボ	



貧困をなくそう



ジェンダー平等 を実現しよう



産業と技術革新 の基盤をつくろ



気候変動に 具体的な対策を



パートナーシッ プで目標を達成 しよう



飢餓をゼロに



安全な水とトイ レを世界中に



人や国の不平等 をなくそう



海の豊かさを 守ろう



すべての人に 健康と福祉を



エネルギーをみ んなにそしてク リーンに



住み続けられる まちづくりを



陸の豊かさも 守ろう



質の高い教育を みんなに



働きがいも 経済成長も



つくる責任 つかう責任



平和と公正を すべての人に



SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193ヵ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。

2024年5月15日

株式会社丸昌興業 代表取締役 佐藤 雄一



<mark>当社は、SDGsの達成</mark>に向けて、下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール			
人権・労働	【労働環境の整備】	●安心して働ける環境整備♪ ワークライフバランスの推進に向けた休暇の取得しやすい環境を整備しています。♪ 定期健康診断受診制度と継続的な診断結果のフォローを行っています。	3 TOTOAK 8 BASELL WATER			
環境	【CO2削減】 【3Rの推進】	 ■環境への配慮 ⇒ エレベーターモーター・ワイヤーの更新、 共用部分のLED化等による環境負荷を低 減させる取組を積極的に行っています。 ⇒ 電力使用量をデータ分析しています。 ⇒ 事務作業で使用する紙資源はリサイクル 製品を積極的に使用するとともに裏紙の 再利用を組織的に行い、3Rの文化を創 造しています。 	7 SANTANET 11 BARRINGS 12 OSBAR OPPRE 13 REPORT ARRONGE OPPRE			
製品・ サービス	【長期利用の促進】	●長期利用の促進> アスベスト調査による安全安心を確保しています。> 大規模修繕による建物長期利用の促進、居住用設備(ガス給湯器・エアコン等)の随時省エネ設備へ更新しています。	10 ANGIORIA 12 MIGRAD 12 MIGRAD 12 MIGRAD 13 MIGRAD 14 MIGRAD 15 MIGRAD 16 MIGRAD 17 MIGRAD 18 MIGRAD			
公正な事業 慣行・組織 体制	【情報管理】	●個人情報保護への対応 ▶ 個人情報保護に関する方針・ルールに基づき、クラウド管理による情報漏洩に対策を講じています。	16 FREDZE			
社会貢献・ 地域貢献	【地域の持続可能性】	 社会課題解決への貢献 大規模修繕による省工ネ設備更新→物件のジェントリフィケーション→地域全体の質の向上に貢献しています。 省工ネ設備への随時更新など、賃貸物件の付加価値による空室率の減少に寄与しています。 良質な不動産の供給により、地域の持続可能性向上を目指しています。 	16 PROCESS 16 PROCESS 17 JAMES - SANCE ALL 17 BREAKLES 17 BREAKLES			
1 888	5 % ジャーギェンダー・ サンノスネージェンダー・	平等 9 : ****** 産業と技術革新 13 : ***** 気候	変動に 17 ハーサーーション パートナーシッ			



貧困をなくそう



を実現しよう



の基盤をつくろ



具体的な対策を

海の豊かさを

守ろう



....

....

--

プで目標を達成 しよう



飢餓をゼロに

すべての人に

健康と福祉を



安全な水とトイ レを世界中に

エネルギーをみ

んなにそしてク



住み続けられる まちづくりを

人や国の不平等

をなくそう



陸の豊かさも



質の高い教育を みんなに



働きがいも 経済成長も

リーンに



つくる責任 つかう責任



守ろう



平和と公正を すべての人に





SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は2015年9月に国連サミットで採択さ れた、国連加盟国193ヵ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰 ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。

2024年5月21日

株式会社巻組

代表取締役 渡邊 享子



<mark>当社の使命である『「場所</mark>づくり」「人材プラットフォームづくり」の両輪を回して好循環を形成すること。 <mark>そして、その組織をサポー</mark>トする様々なクリエイティブ・サービスを提供すること。それにより、人口減少 の進む地域を「オモシロイ」場所にして、誰もが「心が喜ぶ幸せな生き方」を追求できる環境づくりを目指

します。』を体現するため、SDGsの達成に向けた下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。								
カテゴリ	テーマ	7		具体的な取締	a	関連	きするゴ-	ール
人権・労働	労働環境 <i>の</i> ダイバーシ		向けたミー・メンタルへ 連携した札・社外研修の スキルアッ・多様な人札	5スメント防止の意 -ティングの定期実 Nルス予防に向けた 目談窓口の設置 D推奨、資格取得費 プ支援 オが活躍し、個性を E見いだせる職場つ	施 -外部機関と 環補助による - と磨き、	3 すべての人に 健康と確証を 一人人人	4 質の高い教育を みんなに	5 %2>%-Y46 (
環境	3Rの推	進	に向けた耳 ・地域環境と 行動とHP ² ・限りある資	のの徹底した管理と なり組みの実践 と地域社会に貢献す を活用した情報発信 資源の利用削減に向 更なる醸成	- るエシカル 言	13 东州京都に 現中的な別年七	14 #02#56 755	15 Hollands
公正な事業 慣行・組織 体制	情報管法	理	ミーティン・プライバミ	イアンス意識の醸成 ングの定期実施 シーポリシーに則っ 管理と行動の実践			16 早和と公正を すべての人に	
製品・ サービス	環境配力	-	地域活性(f ・利用者様の ありのます と場所の扱 ・地域資源の	意した地元材の積極 とに向けたサービス ひ「多様性」を尊重 もの自分を表現でき 是供 ひ有効活用による地 に向けた行動の実践	(の提供 (iし、 そるサービス P域社会の	9 産業と技術	12 :	つくる責任 フルラ責任
社会貢献・ 地域貢献	持続可能な地域	或づくり	イベント^・次世代を担	1ニティとの連携を への積極的な参画と 3う子供たちの豊か イベントの開催	参加	4 質の高い報常	i	ートナーシップで 概を達成しよう
1 読 貧困を	5 能ない 5 能ない 6 (ジェンダー ^エ を実現しよう		産業と技術革新 の基盤をつくろ う		夕生ハル		トナーシッ 目標を達成 う
2號 飢餓を	Eゼロに 6 ***********************************	安全な水と レを世界中に	10 AMBORIA	人や国の不平等 をなくそう	14 ************************************	豊かさを う		
Λ.	での人に : 福祉を ************************************	エネルギー? んなにそし ⁻ リーンに		住み続けられる まちづくりを	15 ************************************	豊かさも う		
4 発電機 質の高	高い教育を8555	働きがいも	12 000000	つくる責任	16 PRESERT 平和	と公正を	22 23	

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は2015年9月に国連サミットで採択された、国 連加盟国193ヵ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さな い」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。

経済成長も

みんなに

つかう責任

すべての人に

SDGs宣言書

2024年5月27日

妙法產業株式会社 代表取締役 髙橋 義明



当社スローガンである「母なる大地よありがとう。環境へ、思いやりの第一歩。」を体現するため、SDGsの達成に向けた下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

SDGSの達成に向けた下記の取り組みを美銭していくことをここに亘言します。					
カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール		
人権・労働	ダイバーシティ	 ●思いやりを育てる職場づくり ・性別や年代、考え方にとらわれず多様な人材が活躍できる職場環境の整備 ・ハラスメントの防止に向けたミーティングにおける読み合わせの定期実施 ・適切な労働慣行の実現に向けた年次有給休暇の積極的な取得推奨 ・定期健康診断受診率100%の継続と診断結果フォローの励行 ・プロフェッショナル人材の育成を目的とした資格取得支援 	3 かべての人に 4 たのかいせませ		
環境	廃棄物・有害 物質の削減 3Rの推進	●環境負荷低減に向けて ・廃棄物の適切な分別と管理、再資源化の検討 ・事業車両のハイブリット車への移行推進 ・節電と節水の励行 ・エコバックの使用推奨 ・役職員全員での3Rを意識した行動と実践	13 京林交覧に 14 海の豊かさを 15 等の豊かさも でかう でかう 15 等の豊かさも でかう でかう 15 等の でかった 15 等の 15 等の でかった 15 等の 15		
公正な事業 慣行・組織 体制	法令順守	●地域に認めれる企業として・取引企業様との地域発展に向けた連携強化・法令順守に関する社内体制の整備・リスクマネジメントの取り組み推進	16 FALLEE		
製品・ サービス	社会課題解決への 貢献 環境配慮	●地域環境と地域社会が共存できる施工・環境と人の調和を目指したより高品質で快適な 住環境の創造と提供・環境に配慮した資材を使用した安心と安らぎを 提供できる内装仕上工事の提供	11 住み度けられる まちづくりを		
社会貢献・ 地域貢献	持続可能な 地域づくり	●地域の活性化と美化に向けて・地域コミュニティとの連携強化・地域イベントへの積極的な参画と参加・地域の次世代を担う人材の育成を目的としたイベントへの協賛と寄付・地域の発展に向けた地場産品の積極的使用	17 パートナーシップで 日際を支承によう		
1 課題 貧困を	なくそう 5 歌歌 ジェン を実現	ダー平等 しよう 産業と技術革新 気候変動 の基盤をつくろ 臭体的な	0 - 1- () + ()		
2 號	ゼロに 6 部紀 安全な レを世	水とトイ ¹⁰ 人や国の不平等 ^{14 *****} 海の豊か	いさを		
3 が すべて - / 健康と	1 +>1-	ギーをみ そしてク に 住み続けられる まちづくりを 中ろう	````t		

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標) は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193ヵ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。

つくる責任

つかう責任

平和と公正を

すべての人に

質の高い教育を

みんなに

働きがいも

経済成長も